Ensemble Falke



変革のポーランド

~時代を超える魂の叫び~

K.リピンスキ: 3つのポロネーズOp.9より

H.ヴィエニャフスキ:8つのエチュード・カプリスOp.18より

K.シマノフスキ:弦楽四重奏曲第1番ハ長調 Op.37

H.グレッキ:Genesis I - Elementi Op.19-1

W.ルトスワフスキ:弦楽四重奏曲 (1965)

K.ペンデレツキ:ヴァイオリンとヴィオラのためのCiaconna (2009)

Vn.江頭 摩耶

Vn.山下 大樹 (賛助出演)

Va.松隈 聡子

Vc.宇野 健太

2021年9月26日(日)

14:00開演 (13:30開場)

西南コミュニティセンター

(福岡市早良区西新6丁目2-92)

一般 3,000円/学生 1,500円(当日各500円増)

主催:アンサンブル・ファルケ

協力:日本音楽財団(日本財団助成事業) 後援:福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、

ポーランド広報文化センター、公益社団法人日本演奏連盟、 (株)イズタ・バイオリン、(株)弦楽器工房まつもと、(株)シャコンヌ

チケットお取扱い

○Yahoo!パスマーケット(裏面参照)

○メール ens.falke@gmail.com (お名前、お電話番号をご明記ください)

○LINE (裏面参照)

○イズタ・バイオリン 092-713-7536

○弦楽器工房まつもと 092-406-4092

お問い合わせ

ens.falke@gmail.com 050-5375-1917(マツクマ)





アンサンブル・ファルケは昨年の爆誕から2年目を迎え、このたび「変革のポーランド〜時代を超える魂の叫び〜」と銘打ち、新感覚公演vol.2を爆奏します!

大国の狭間での分割と苦難の末の統一、そして二つの大戦と社会主義を経験した、変革の国ポーランド。

19世紀の華やかなヴィルトゥオーゾ作品から、戦争の色濃い20世紀アヴァンギャルドを経て、現在まで・・・

時代を超えて愛国の精神を持ち続けた、誇り高きポーランドの作曲家たちの魂の叫びを、 たっぷりとお楽しみください!



江頭 摩耶 Maya Egashíra(ヴァイオリン)

名古屋市立菊里高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。桑原賞、中村桃子賞受賞。フィンランド国立シベリウスアカデミーを最優秀の成績で修了し、ヨーロッパ各地のオーケストラで演奏。現在はヴァイオリン、ヴィオラ奏者として幅広く活躍中。2015年からモザンビークの現地NPOにてで指導、演奏に携わっている。



山下 大樹 Hírokí Yamashíta (ヴァイオリン)

全日本学生音楽コンクール北九州大会中学校の部3年連続上位入賞。全国大会入賞。オーストリア・Euro Music Academy にて名誉ディプロマ 受賞。桐朋女子高等学校音楽科卒業後、旧ウィーンコンセルヴァトリウム私立 音楽大学にて研鑽を積む。2020年5月より九州交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者に就任。エリザベト音楽大学非常勤講師。



松隈 聡子 Satoko Matsukuma (ヴィオラ)

ロッテルダム音楽院卒業。サヴォンリンナ音楽アカデミー、オランダ国立ユースオーケストラ、ヴィオラスペース東京、新・福岡古楽音楽祭、つくば古楽合宿等に参加。 日本演奏連盟主催新人演奏会にて九州交響楽団と共演。寺神戸亮氏のマスタークラス受講。響ホール室内合奏団首席ヴィオラ奏者。コンセール・エクラタン福岡メンバー。



宇野 健太 Kenta Uno (チェロ)

大分県日田市生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、ウィーン私立音楽芸術大学を最優秀の成績で卒業ならびに同大学院を最優秀の成績で修了。またグラーツ国立音楽大学現代音楽演奏学科にて世界でもトップクラスの現代音楽アンサンブル「クラングフォールム・ウィーン」のもとで現代音楽の演奏法を学ぶ。2017年、クライペダ国際チェロコンクール第2位、同年パドヴァ国際音楽コンクール弦楽器部門第1位、総合部門第2位を獲得。

アンサンブル・ファルケ Facebookページ



チケットのお求めは

Yahoo!パスマーケット

LINE





〈新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのご協力をお願いいたします〉

- ●会場入場時、検温を行います。検温にて37.5度以上の発熱が認められた場合及び、風邪症状のある方のご入場をお断りさせていただきます。
- ●マスクの常時着用と、手指消毒をお願いいたします。
- ●当日受付の混雑を避けるため、お時間に余裕を持ってお越しください。